2021 年度日本地理教育学会 全国地理学専攻学生卒論論文発表大会

(2022 年 3 月 14 日・月) Zoom によるオンライン開催にあたって

※大会当日に本内容に関する説明会は設けませんので、予め読んだ上でご参加ください。

## 1. Zoom の事前の準備・確認について

OZoom のバージョンアップ等をあらかじめご確認ください。Zoom を起動後,ユーザー名のアイコンをクリック し、「アップデートを確認」で更新を確認できます。当日はブレークアウトルームを会場数分用意しますが、 バージョンが古いと、参加者が会場を自由に行き来することができなくなことがあります。

○発表者等はマイクの音声等が小さすぎることがないよう,注意をしてください。事前の確認方法:Zoom を起動した後,①~③のいずれかにより,スピーカーとマイクのテストができます。①「新規ミーティング」のアイコンをクリックし、(通常の「コンピュータオーディオに参加する」ではなく)「スピーカー&マイクをテストする」を選ぶ。②ミーティング画面のメニュー「オーディオに接続」から「スピーカー&マイクをテストする」を選ぶ。③オーディオに接続中、「マイク」アイコン右脇のメニューから「スピーカーとマイクのテストする」を選ぶ。

# 2. 発表者の方へ 1人あたりの持ち時間は18分(めやす:発表13分・質疑応答4分・交代1分)

### スライドについて

○パワポにはあらかじめスライド番号を入れておくと、質問してもらいやすく、対応もしやすくなります。 ○スライドの PDF を用意しておくと、パワポがうまくいかないときの代替として便利です。

○発表時にはZoomの「画面共有」でスライドを提示していただきます。「画面共有」機能を使用する前にパワ ポ等のファイルを開いておく必要があります。①(発表開始よりも前に)あらかじめパワポ等のファイルを起 動しておく、②ビデオ・マイクを適宜オンにし、「画面共有」してスライドショーを開始してください。

○スライドショーにあたって「発表者ツール」での表示は不慣れな方にはお勧めできません。普通のスクリーン 表示をお使いいただき、手元に紙原稿を準備するなどして発表を進めていただくのが確実です。

※当日の画面共有テスト:希望のある方は午前の部は8:40から,午後の部は12:40から実施してください。発 表開始の少し前にテスト時間を終了します。会場担当者のアナウンスに従ってください。

### 発表にあたって ※会場をよく確認してください。

○タイムキープは原則として発表者側で行ってください。手元にタイマーやストップウォッチを置くと便利です。可能な場合には補助してもらうということも考えられます。

○画面共有機能を使う前に、画面共有したいファイル(パワポ)を開いておく必要があります。ファイル(パワ ポ)は、1つ前の方の発表中から開くなどあらかじめ準備をしてください。ウィンドウが複数あると混乱の原 因となりますから、不要なウィンドウは終了させておくことをお勧めします。

- ○発表開始時は確認の意味も含め、座長からお声かけいただく予定ですが、前の発表の終了時点からご準備いた だいて構いません。マイク・ビデオを適宜オンにし、画面共有をして発表を開始しくてださい(参考:3)。
- ○画面共有にあたってパワポ等のファイルを起動を忘れるなどして目的のウィンドウを探せない時には、画面 共有機能を一旦解除し、ファイルが開いたことを確認してから再度、画面共有をしてください。
- ○質疑応答中も画面共有状態を維持してください。必要に応じてスライドを示して質問にお答えください。スラ イドを使用する場合には、画面共有がオンであるか確認してご対応ください。

3. 座長の方へ 1人あたりの持ち時間は18分(めやす:発表13分・質疑応答4分・交代1分)で す。全体の時間にご留意ください。なお、午前1回・午後2回の調整時間(休憩時間)を設けて おりますので、若干の時間超過はそこで吸収できます。オンラインでの実施のため、声掛けの指 示を明確にしていただくなど、スムーズな運営にご協力をお願いします。

**座長開始時**※会場をよく確認のうえで入室してください。

- ○可能ならばで結構ですので、座長交代のタイミングを把握できるよう、遅くとも2番前の発表時には入室して ください。
- ○前の座長からの交替時には確認の意味もあって、「ここで座長を変わります」とご案内いただく予定ですが、 適宜ビデオ・マイクオンにして進行を開始してください(少し前から各自のご判断でビデオ等をオンにしてい ただいて差し支えありません)。
- ○タイムキープは原則として発表者側で行っていただきますが、座長の方でもご注意をお願いします。手元にタ イマーやストップウォッチを置くと便利です。可能な場合には補助してもらうことも考えられます。

#### 発表時の進め方について

○進行 (開始時)

- ①座長開始時:「○~○番の座長を担当します,・・・大学の・・・です。よろしくお願いします。」など
  ②発表開始時:「それでは,・・番,・・大学の・・・さん,マイクとビデオをオンにしてください。「画像共有」して発表を開始してください。」など
- ○進行中は、座長の方は適宜マイク等のオン・オフを切り替えてください。発表終了したら適宜マイク・ビデオ をオンにして質疑応答を進めてください。

# 質疑応答の進め方について

○質疑応答は発表終了間際から聴衆の方からチャットで質問を受け付ける形をとりますので、チャットをご確認のうえで、座長の方で質問者をご指名ください。ご指名時には必要に応じてマイクをオンにしていただくようお伝えください。

○時間に余裕がある場合には適宜、座長コメント等を入れていただけると幸いです。

○全体の進行に遅れがでないよう、時間管理にご注意ください。必要に応じて質疑応答の時間を短くしていただく、発表者、質問者への注意喚起をしていただくなどをお願いします。なお、調整時間(休憩時間)を設けてあるので若干の超過はさしつかえありません。

○調整時間については、原則、調整時間後の発表開始がプログラム通りになるよう、休憩を入れてください。 ○時間がきましたら「時間になりますので質疑応答を終了します/発表を終了します」等の声掛けをお願いしま す。

### 発表者交替時

- ○発表者自身で画面共有の解除とマイク・ビデオもオフをやっていただくことになっていますが、状況をみて、 前の発表者の画面共有の解除をご指示のうえ、次の発表のご案内をお願いします。
- ○座長交代時には次の座長に伝わるよう「ここで座長を変わります」と案内し、ご自身のマイク・ビデオをオフ にしてください。

## 4.聴衆の皆様へ

○マイクとビデオをオフにして参加してください。質疑応答については、発表終了間際からチャットで質問を受けつけます。座長が指名しやすいよう、所属・氏名を記入、必要に応じて簡潔な質問内容をご記入ください。質問者は座長が任意に指名しますのであらかじめご了解ください。座長に指名された質問者はマイクをオンにし、音声で改めて質問をしてください。質疑応答終了後はマイクをオフにしてください。質疑応答時間は限られます。 進行にご協力くださいますようお願いします。